

## 【大学間協定留学】 留学報告書

記入日	2026年2月2日
明治大学の所属学部・研究科 ※学部・学科・研究科・専攻等	国際日本学部国際日本学科
留学(渡航)した時の学年	3年生
帰国年月日	2012年12月26日
明治大学卒業予定年月	2027年3月
留学先大学について	
留学先国	アメリカ合衆国
留学先大学	ノーザン州立大学(日本語名) Northern State University(現地言語名)
現地使用言語/ 授業使用言語	英語/英語
留学期間	2025年8月～2025年12月
留学先大学で在籍した学年	不明 年生
留学先の所属学部等	<input type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) ※学部等名 日本語名: 現地言語での名称:  <input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している <input type="checkbox"/> その他:
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input checked="" type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他:
学年暦 ※記入例: 1 学期: 4月上旬～7月下旬 2 学期: 9月中旬～2月上旬	1 学期: 2 学期: 3 学期: 4 学期:
学生数	人
創立年	年

留学費用			
留学費用項目	A 現地通貨 (ドル) (1 現地通貨 = 157 円)	B 日本円	備考
授業料	0	0 円	交換留学のため、明治大学に納入
宿舍費		600000 円	
食費		300000 円	
図書費	0	0 円	
学用品費	0	0 円	
携帯・インターネット費		7500 円	
現地交通費		30000 円	( <input type="checkbox"/> 大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費	0	0 円	
旅費(留学中)		300000 円	
被服費	0	0 円	
医療費	0	0 円	
保険費		45000 円	形態:
渡航旅費		450000 円	
ビザ申請費		50000 円	
雑費		100000 円	
その他		円	
その他		円	
合計 ※現地通貨 および 円	(= 円)	1882500 円	
総計(A+B) ※円		1882500 円	

※現地通貨で支払ったものは「A 現地通貨」の欄に、日本円で支払ったものは「B 日本円」の欄に記入し、総計も記入してください。

※現地通貨名、現地通貨と円の為替レートも必ず記入してください。

※

## 渡航関連

### 渡航経路

往路 出発地：羽田 目的地：アバディーン地域空港(ABR) 経由地：ミネアポリス

復路 出発地：アバディーン地域空港(ABR) 目的地：羽田 経由地：ミネアポリス、シカゴ

### 渡航費用

① 往復チケットを購入した場合

航空会社：

料金：

② 片道ずつチケットを購入した場合

往路 航空会社：デルタ航空 料金：300000

復路 航空会社：デルタ航空・ユナイテッド航空・全日本空輸 料金：150000 ∴合計：450000

### 航空券購入方法

旅行代理店(店名： )

インターネット(サイト名： )

その他( )

## 滞在形態関連

1) 種類(留学中の滞在先)(例：アパート、大学の宿舎等)

学生寮(寮の名前： GPE)     アパート     ホームステイ

2) 部屋の形態

個室     相部屋(同居人数 1)

3) 共有部分

バス     トイレ     キッチン( 自炊可     自炊不可)

4) 住居を探した方法：

5) 感想：(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

基本は快適だが、相部屋の相手によります。

## 現地情報

1) 留学期間中、病気やケガをしましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。

(例: 現地の病院、学内の診療所)

なし

あり (治療を受けた場所: )

2) 留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。

(例: 留学先大学の相談窓口、現地の友人等)

なし

あり (問題の内容や相談した人等: )

3) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?

ともになし。

4) 携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。

(例: 寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェではWIFI接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

絶好調でした。

5) 現地での資金調達はどうに行いましたか?

(例: 現地に銀行口座を開けて日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

クレジットカードでのみ支払いをしていたため、資金調達なし。

6) 現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えてください。

なし。amazonで基本的には買えます。

7) 【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。

(例: 渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。)

## 学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入)

1) 留学先で取得した単位数合計		本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
12 単位		<input type="checkbox"/> 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由: )
2) 履修登録の時期・方法及び履修制限		
<input type="checkbox"/> 出発前 <input type="checkbox"/> 出発後 <input checked="" type="checkbox"/> 派遣先大学の事務室 <input type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> メール <input checked="" type="checkbox"/> その他(対面) <input type="checkbox"/> 履修の制限があった:		
3) 以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。		
履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)
US History II		アメリカの歴史
科目設置学部・研究科		
履修期間	16 週間	
単位数	3	
本学での単位認定状況	3 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1 週間に    50    分が    3    回	
担当教授	Mr.Dias	
授業内容	第二次世界大戦までの歴史	
試験・課題等	中間・期末	
感想を自由記入	高校の授業や受験で世界史を選択していれば、復習となる内容も多かったと思います。もちろん、アメリカの視点での話や、アメリカ国内の初めて聞く内容も多々あり、大きな気づきになりました。 先生が優しく、留学生に配慮して下さることもあり、授業としても面白い授業でした。	

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
introduction to sociology	社会学入門
科目設置学部・研究科	
履修期間	16 週間
単位数	3
本学での単位認定状況	3 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義 (チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 75 分が 2 回
担当教授	Dr.G
授業内容	社会学の入門講義
試験・課題等	中間・期末・出席課題
感想を自由記入	貧困・ジェンダー・犯罪など 2 週替わりでさまざまな題材について学べました。発言するとおかしを投げてもらえたり、質問に行けば長時間回答してくださる優しい教授でした。内容も非常に面白かったです。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Musick Application	音楽鑑賞
科目設置学部・研究科	
履修期間	15 週間
単位数	3
本学での単位認定状況	3 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 75 分が 2 回
担当教授	Dr.M
授業内容	音楽鑑賞に関する歴史などの講義
試験・課題等	期末に対面で面談・授業終わりの課題
感想を自由記入	授業中にトランペットを吹き出したり、結構な割合で休講になったり、面白い教授でした。内容自体はわからないことも正直多かったです。面白い雰囲気は毎回伝わってくる内容でした。出席を最初は取っていませんでしたが、クラスの出席者が 10 人ほどになったことがあり、そこからは取るようになりました。期末の面談も日本について話したのみで、とても優しい教授でした。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
American literature to 1865	アメリカ文学
科目設置学部・研究科	
履修期間	16 週間
単位数	3
本学での単位認定状況	3 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1 週間に 50 分が 3 回
担当教授	
授業内容	アメリカの文学について
試験・課題等	3 回のレポート
感想を自由記入	アメリカの文学についての授業でした。私があまり文学に造詣がなかったのも理由ですが、一番苦労しました。古語がバンバン出てくる長文を読まないといけないと行けなかったり、発言が求められることもあったので、なかなか大変でした。

## 卒業後の進路について

1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください。(下記2以降は記入不要)

就職   進学   未定   その他:

1) 進路決定の際に活用したウェブサイト、書籍、機関等

3) 就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。内定を得た企業すべての名前、あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません。就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。

未定

4) 就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。  
(例: 留学中の就職活動に向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。)  
就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。  
ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。  
就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。

やはり就職活動は早く始めるに越したことはないと思います。留学中も就活はしたほうが良いと思います。時差の関係で寝られなかったり、深夜の就活になったり、大変ではありますが日本ではできないことなので楽しみながら就活すると思います。

5) 進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。

6) 進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。

7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

## 留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。

(例: 語学試験の勉強、選考、出願、ビザ申請・取得、航空券購入、予防接種、滞在先確保、留学中の中間試験・期末試験、その他イベント等)

留学開始年の 前年	1月～3月	
	4月～7月	
	8月～9月	
	10月～12月	選考
留学開始年	1月～3月	
	4月～7月	ビザ申請
	8月～9月	留学
	10月～12月	帰国
留学/帰国年	1月～3月	
	4月～7月	
	8月～9月	
	10月～12月	

## 留学を志す学生へのアドバイス

※ これから留学を志す学生へ、この留学先国・大学を選んだ理由、留學生活全般等について、アドバイスを記入してください。

NSU はいい大学だと思います。が、なかなか田舎です。バスもタクシーもありません。飛行機は一日 2 便しか飛びません。車がないと生活できない、と言っても良い場所だと思います。また、とても寒いです。お金を使うところもほとんどありません。お酒と煙草くらいです。そのほかにも書きたいことはありますが、「良くも悪くもアメリカ」です。それを体感できたからこそ、私は行って良かったと思っています。日本では、東京では経験のできない生活ができます。海外の友人ができます。

アドバイスとしては、防寒着を持っていくこと、田舎を楽しむこと、友達を持つことが挙げられると思います。防寒着は、とにかく寒いのでしっかりと持っていくことをお勧めします。11 月から $-15\sim 25^{\circ}\text{C}$ くらいになります。生活はキャンパス内で完結できますが、それでも寒いので準備必須かと思います。また、東京に比べたらなかなか田舎です。が、それはそれで面白いです。綺麗な星空や、やることのない時間を楽しむ心を持てると良いと思います。友達は多い方が良いです。車でどこかに連れて行ってもらえたり、飲み会が開催されたり、一緒に旅行に行ったり etc... と、留學生活の質が圧倒的に上がると思います。良いことも悪いこともありますが、帰国して思い返すとどれもこれもいい思い出です。NSU に行ったことに後悔は全くなく、人生において正解であったと思っています。これから留学を目指す方々の留學も、正解であることを祈っています。